



YUKIUSAGI

いわや 岩谷医院会報 第11号 平成17年9月26日

岩谷医院

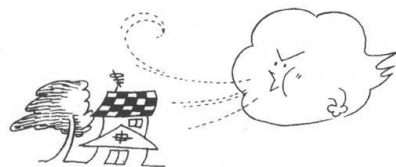
院長 岩谷 文夫 (循環器専門医、心臓血管外科専門医、健康スポーツ医)

副院長 岩谷 恭子 (循環器専門医、内科認定医、産業医)

岩谷医院ホームページアドレス <http://iwaya-clinic.com>

残暑、台風、衆院選

ことのほか厳しい暑さだった今年の夏、アメリカでは超大型ハリケーン『カトリーナ』が猛威をふるい、米南部は米災害史上最大の打撃を受けました。ジャズの町ニューオーリンズが水浸しになるなど連日テレビで放映されている中、日本でも大型の台風14号が西日本を中心に大きな被害をもたらしました。幸いにも福島県は進路からそれたため、桃、なしなど収穫期を迎えた果物などへの影響は少なかったようです。郵政民営化の是非を国民に問うで始まった衆議院選挙も台風の水を指された感じになりましたが、結果は小泉自民党が圧勝でした。少数意見にも耳をかたむけ、平和で、豊かな日本となるよう日本丸の舵取りをお願いしたいものです。それにつけても備えあれば憂いなし、災害も病気も突然やってきます、日ごろからの健康管理が大切です。せっかくの市民健診です。11月30日までですので『せっかくどうも』で、是非お受け下さい。



院長より  
一言

生活習慣病という言葉はよく知られるようになり、説明の必要はなくなりましたが、最近メタボリックシンドロームという言葉が良く出てくるようになりました。これは生活習慣病の中でも特に肥満すなわち内臓脂肪の蓄積を重要視した考え方で、最近日本人向けの診断基準が出来ました。まずウエスト径（おへそのレベルで測定します）は男性で85cm以上、女性は90cm以上です。これを必須項目として高血圧、高中性脂肪血症、低HDLコレステロール血症、高血糖のうち、2項目以上を有する場合このように呼ばれ、動脈硬化性疾患の発症リスクが飛躍的に増加するといわれています。該当する方はいらっしゃいませんか？さあ運動の秋です。肥満防止、メタボリックシンドローム防止のためにも、1日40分から60分のウォーキング（約200キロカロリーの消費）からはじめてはいかがでしょうか。

速報

待望の岩谷医院ホームページが出来ました。下記アドレスにアクセスして下さい。

<http://iwaya-clinic.com>

患者さんからの寄稿

76865歩の旅

福島市大森 角田幸三郎

昨年十一月、右ふくらはぎと足底痛で歩行困難となる。福医大付属病院の心臓血管外科で「右下肢閉塞性動脈硬化症」の診断。MRAなど機器検査で患部も特定され、治療法として血管内ステントまたは動脈バイパスの外科療法が薬を飲みながらの運動療法などの選択を指示され後者を選ぶ。発症前に予約済みだったモロッコ夫婦ツアーは残念無念のキャンセル。今年一月に、同科前助教授の岩谷院長を紹介していただき、当院にお世話になり約半年。初めて訪れた時から独特の温かい雰囲気、事務・看護方の親切な対応、そして患者本位で分かりやすい先生の説明に安心して治療を続け徐々に回復の適切な指導と運動療法の効あり、ついに最大の楽しみである海外旅行の許可を頂くまでにこぎ着けました。全快ではないので、もしもに備え岩谷医院の通院手帳に英文で病状を書いてもらい、六月末から十一日間の「北歐四カ国周遊」へ。白夜の北欧で数々の世界遺産を巡り、ブリクスタール氷河に登り、持参の杖を使わず同行者に運れることなく全旅程を終えました。これまでの海外旅行とは違っ



ブリクスタール氷河にたどりつく (ノルウェー)

我が心臓のパロメーター

福島市瀬上町 三塚 勇 男

二十余年、年二、三回信天山散歩を楽しんでいる。一九九一年弁膜症(僧帽弁)で弁置換手術をした。弁膜症の発症時期の推測やその後の心臓の調子を実感するのに「信天山散歩」は恰好のパロメーターとなっている。こんなことを駄作ながら漢詩に詠んでみました。

信天山漫歩

信天山漫歩

松柏亭亭遙碧鮮

松柏亭亭として 遙碧に鮮やかなり

草鞋屹立正衝天

草鞋屹立して 正に天を衝く

屢挑峻坂驗心瓣

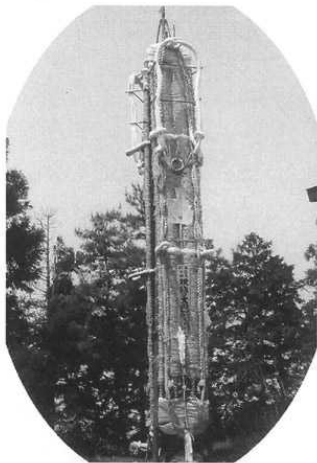
屢峻坂に挑み 心瓣を験せば

鼓動安康氣浩然

鼓動は安康 氣浩然たり

「詩意」松柏がすつくと聳え立ち、遙かな碧空に鮮やかである。

奇祭、「信天山眺詣り」の「大わらじ」が羽黒山山頂の羽黒神社に奉納され、正に天を衝く直立の雄姿に感動する。何度も峻しい坂道に挑戦して、我が心臓の調子をためてみると、鼓動は安泰。となれば正に氣は浩然、余生に自信がつくのである。



大わらじ

短歌、俳句、川柳

坂大りんさん(福島市佐倉下)

短歌

三周年 二千の患者 引きつれて  
一万本の バラの アーチを

俳句

女医の指 甘く香れり ラベンダー  
一面に 雲かとまごう 蕎麦の花

川柳

ゆきうさぎ 宿題の山 目が赤い

小丸孝也さん(福島市蓬萊町)

川柳

もつたいない 銀座のクラスも 糖尿病  
「お大事に」その一言で 医者通い  
お茶漬で バランスとって 夜は酒  
ゴールイン 告白したのは Eメール  
ニュータウン 皆んな揃って 白寿会  
誕生日 はつと気がつき 「おめでとう」  
願わくは 花火のごとく 散りたいね  
亡き友の 慰霊巡拝 八十路越ゆ  
政治とは 烏合集散 人(友)集め  
刺客劇 昨日の友を 狙い打ち  
新党は いつまで「新」でいられるか

※坂大さんには医院を視点に、小丸さんには世相を視点に鋭い感性で詠んでいただきました。今回もありがとうございました(院長)

## 患者さんからの寄稿

### 出会いを大切に

福島市大森 似田貝美樹

私が、初めて岩谷医院を訪ねたのは、昨年の残暑の厳しい九月の事です。主人の転勤が決まり、いわき市から福島市へ引っ越し事になりました。新しい生活への不安、何より毎月の通院が必要な私にとっては、病院が変わる事が一番の問題でした。いわきの病院で、その旨を伝えると「心臓に詳しく、素晴らしい先生を知っているので大丈夫ですよ。」との事、そして紹介して頂いたのが岩谷院長先生でした。もちろん、新しい地での通院に対する不安は、最初の来院で一瞬にして吹き飛んでしまいました。何故なら、岩谷医院の皆様に出会い、暖かく接して頂き、とても心が安らいだからです。今では、主人共々診察して頂き、元気で過ごしています。又、岩谷医院を通じて同じ病を持つ方々やその家族の皆様と知り合う事も出来ました。この多くの出会いが、私に元気をくれていていると思います。病気になる事は悲しい事です。しかし、病気になる前から出会えた人達もいるのだと、今では感謝しています。このような多くの出会いを大切に、決して悲観的にならず楽しく生活していきたいです。岩谷医院の皆様、このような私ですが、これからもどうぞ宜しくお願い致します。

### 療育キャンプに参加して

匿名希望

初めまして私は、小学四年頃から福島県立医科大学病院にお世話になっておりましたが、平成十四年五月十四日に、岩谷文夫先生が開院された事を知りまして、医大病院心臓血管外科の小野隆志先生に紹介状を書いていただきまして、現在岩谷医院へ通院しております。それで、一昨年だったと思いますが、先生・看護師さんから「心臓病の子どもを守る会」を紹介され、その中の心友会に入会させていただきました。私も、先生には合わないと思ひ、わずか一年でこの会を辞めてしまいました。この会の支部長でいらっしゃる茂木様より、キャンプのお誘いがありました。断わってしまいました。その後も誘いの通知と申し込みは届き、岩谷先生も参加されると聞いてましたので、思い切って参加することにしました。当日、出発は岩谷医院から岩谷医院の看護師さんの車で、猪苗代の翁島荘に行くことになりました。車の中は話が弾みまして「皆、携帯持ってるんだから持つといいよ」とすすめていただきました。翁島荘に着き、荷物を降ろしていただき、車を駐車場へさっそく会場へ行くともう楽しい雰囲気になっていました。小児科の福田先生もいらっやして、一時からメデイカルチェックがあり、私も診察をしていただき安心しました。夕食の時間頃から空模様は怪しくなってきました。メインイベントのキャンプファイヤーは中止となり残念でしたが、花火を楽しみ、その後レクリエーションで盛り上がりました。夜九時には子供達は就寝となり、大人たちは宴会です。よせばいいのに宴会場に行きました。自己紹介が始まりました。私はこんなこともあろうかと紙に書いてきたのですが、忘れてしまいました。どじな私でした。翌日は、猪苗代湖を遊覧し放送で解説が流れました。遊覧船に乗ったのは初めてなので、良い思い出になりました。そして、解散となりました。帰り道も看護師さんの車に乗せていただき、福島方面の皆様と一緒にしました。お昼は皆様とそばを食べたり、お土産を買ったりしました。看護師さんも梁川からだったので、家まで送っていただきました。本当に岩谷先生・看護師さん、心より感謝申し上げます。又、声をかけていただいた茂木さんはじめ、多くの会員の皆様、本当に有り難うございました。

## 行事



今年も療育キャンプに看護師の佐藤さんと参加してきました。手術のときはあんなに泣き虫だった子供たちがたくましく成長していく姿が見れるのは心臓外科医としてこの上ない喜びです(院長)。

### 我が家のペット①

#### 【岩谷家】ブルーポイントヒマラヤン愛称『ルナちゃん』7才の女の子です

完全室内飼いの出来る猫を希望して横浜より手のひらサイズで来福し、以来元気に我が家の一員として3.7kgの大きな存在になっています。

【理解できるらしい言葉】ルナ、ルーちゃん、ごはん、かわいいね、ダメ

【鳴き声】殆ど鳴きません、態度で示します、一時期心配してブリーダさんに電話したところ必要ないので鳴かないのでしょうかとのこと――？

【好物】某メーカーの猫缶(マグロ系)、花かつお、バター

【特技など】何も出来ません。

口笛に反応して走ってきます(犬系) 日中留守番猫をつとめ、夕方家人が帰宅するとドアの前で待っているようで床があたたまっていてドアを開けると全身ですりすりして大歓迎してくれます。フワッとやわらかく、暖かい丸い姿に一日の疲れが遠のきます。



## 医院からのお知らせ



### 【高齢者に対するインフルエンザ予防接種】

- 1) 実施期間  
平成17年10月24日(月)～12月22日(木)
- 2) 対象者
  - ① 65歳以上の方
  - ② 60歳以上65歳未満であって、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する者として厚生労働省が定める者(障害者手帳1級該当者)であり、接種を希望する福島市民

3) 接種料金 1,200円

### 【一般の方のインフルエンザ予防接種】

- 1) 実施期間  
平成17年10月24日(月)から
- 2) 接種料金 3,000円

**ご注意** 今年度も昨年同様、希望者が多くなることが予想されます。ご希望の方は早めの予約をおとり下さい。

### 【診療について】

副院長は火曜、水曜の午前中のみ大原総合病院での診療になります。それ以外の日は、院長、副院長の2人体制になりますので、以前より待ち時間は少なくなっています。また診察の順番は患者さんの状態により変わることがあります。ご了承下さい。

### 【駐車場について】

医院横の7台の駐車スペースの他に小島薬局の駐車場も空いている場合には利用可能ですので受付にその旨お知らせ下さい。雨のときは駐車場および玄関前はすべりやすくなっていますのでお気をつけ下さい。玄関にはタオルを用意しておきますので自由にお使い下さい。

**保険証**：国民健康保険の被保険者証が10月1日に変更になります。

受診の際は忘れずにお持ち下さい。

老人医療に該当しない70歳以上の方には、高齢受給者証が個人ごとに交付されます。負担割合が表示されており、被保険者証と一緒に提示して下さい。

## あしがき

今回も多くの方から原稿をいただきました。旅はいいですね。多くの出会いがあります。国内、国外を問わず、思い切って足を踏み出してみましよう。メディカルチェックはお任せ下さい。三塚さん、お待たせいたしました。似田貝さん、匿名希望さん有難うございました。尚、今回から我が家のペットコーナーを設けました。是非ご投稿ください。お待ちしております。

## 小島薬局だより

### ニュースタッフの紹介

渡部 順子 です。

20数年ぶりに8月からお仕事に就きました。とてもニューフェイスとは言えない私ですが、お仕事を始めて日々勉強になり、とっても充実した毎日です。アットホームな薬局の皆さんに支えられながら、毎日自転車で風をきって通っています。

茂木由季枝 です。

初めての就職でドキドキしています。患者さんの気持ちに立ったお仕事が出来ればと考えています。

薬局にいらっしゃる皆さん。どうぞ小島薬局からはお薬をもらうだけでなく、私たちの笑顔と元気も一緒にもらってってください。

## 医療一口メモ

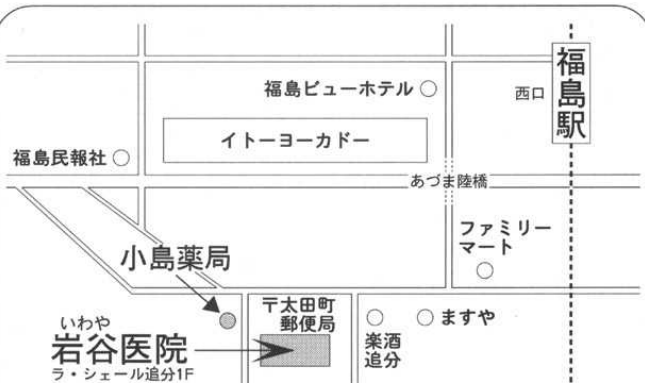


日本の健康保険法が初めて制定されたのは、大正11年です。当初はいわば社会の片隅におかれたような目立たない存在でした。一部においてはこれを慈善事業視する傾向さえありました。

戦後、憲法により『国民が健康で文化的な最低限度の生活を営む権利をもち、国はそのための社会福祉・社会保障の向上に努めなければならない。』と保障され、経済的發展に伴って、各保険法の内容を充実するための改正が次々に行われました。



そして昭和36年(1961年)4月、国民皆保険制度が達成され、医療保険は、国民の日常生活に密着し、医療機関においても保険診療をのぞいての診療業務は考えられなくなりました。



【福島駅西口より 徒歩7分】 〒960-8068 福島市太田町17-27  
ラ・シェール追分1F

でんわ 024-528-7770/FAX 024-528-7780

### ★ 診療時間 ★

平日(木曜日を除く)は 午前9時～12時 午後2時～5時30分  
土曜日は 午前9時～午後2時(昼休みなしで診療いたします)  
休診日は 日曜日・祝祭日・木曜日

### ★ 診療項目 ★

内科疾患・循環器疾患・動脈疾患・先天性心疾患・人工弁管理・ペースメーカー管理・人工血管管理・基本検診 など